

身近なもので応急処置

★参加した、小・中学生16人と生雲分団員22人は、分館での避難訓練のあと、身近な物を使っての、応急処置を一緒に勉強しました。また、会場には、救急車やレスキュー車などの緊急車両の展示もあり（緊急出勤がなくてよかった…）、地域の皆さんの炊き出しで、豚汁とおむすびも全員で食べました。



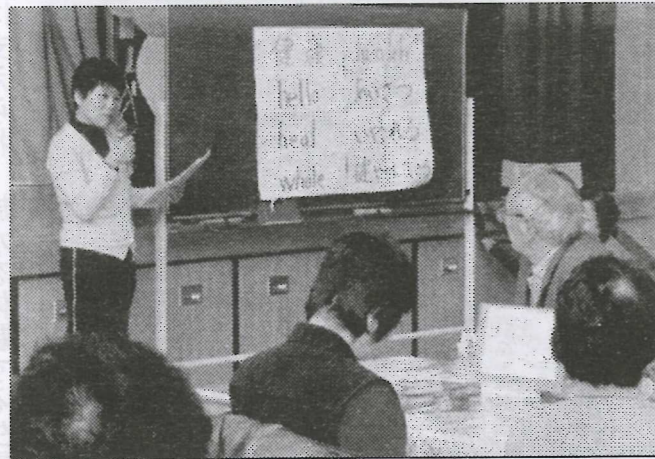
毛布のはしを丸めて、持ちやすくしたタンカを習う参加者

生雲西分 生雲中 笑う*食べる*遊ぶ

生雲おたっしや交遊会

3月11日(日)生雲西分と生雲中地区の、おおむね65才以上の、お一人暮らしの方をお招きして、『生雲おたっしや交遊会(こうゆうかい)』が、阿東地域交流センター生雲分館で開催されました。(主催:生雲開発倶楽部、協力:民生児童委員・食生活改善推進委員・清雲会・自治会)

昨年11月の、蔵目喜地区に次いで2回目の開催で、76人の対象者の内、31人が参加され雛人形が飾られた会場で、健康のお話や、脳のトレーニング、紙人形劇や、手作りの昼食を、楽しめました。



検診は大事ですよ、と保健センターの木原さん

★おわりの「お楽しみ企画」
その場で揚げた、サツマイモの詰め放題は、盛り上がりました!



「こねえしたら、じょうに入るよ!」まるで生け花のように詰めるといいそうです。



鶏肉の照り焼きがメインの昼食、スタッフも一緒にいただきました。

友よありがとう = 阿東中学校 =

★3月10日(土)阿東中学校で第8回卒業証書授与式が行われ、22人が思い出多い学び舎を、巣立ちました。(生雲っ子は7人)

小雨の中、在校生や先生に見送られて、学校をあとにした卒業生。これからは、それぞれの夢に向かって、頑張っていけることでしょう。

おめでとうございます。



進路はちがうけど、生雲っ子7人はずっと友達です!

ご卒業・ご卒園おめでとーございませう

新しい出会いを = 生雲小学校 =

★3月16日(金)生雲小学校卒業証書授与式が行われ、11人が6年間の思い出と一緒に卒業しました。

一番人数が多かった学年なので、さみしくなりますが、今度は中学生として、地域に参加して下さい。



元気で個性豊かな11人、中学生としての、活躍を期待します!



お世話になった先生と一緒に、3人の卒園児

いっぱい遊んだね = 生雲保育園 =

3月27日(火)生雲保育園の保育証書授与式がありました。3人の卒園児は、一人ひとり、心に残った思い出を発表。凧あげをしたことや、おゆうぎ会でたくさんのセリフを覚えたこと、運動会で一生懸命走ったことなど、大きな声で言いました。

4月からは、ランドセルを背負って、1年生ですね。

